



令和6年8月13日

IPCC シンポジウム開催のご案内 「IPCC 第7次評価報告書に向けて ～暑すぎる地球で暮らす私たちにできること～」

文部科学省は、経済産業省、気象庁、環境省との主催で IPCC シンポジウム『IPCC 第7次評価報告書に向けて～暑すぎる地球で暮らす私たちにできること～』を令和6年9月12日にハイブリッド形式にて開催します。

(同時発表：経済産業省、気象庁、環境省)

■ 概要

気候変動に関する最新の科学的知見を提供する役割を担う「気候変動に関する政府間パネル(IPCC)」は、2023年7月に第7次評価報告書(AR7)を率いる議長団選挙が行われ、AR7サイクルが開始されました。

本シンポジウムでは、AR7の議長団を招き、第6次評価報告書(AR6)の国内執筆者を交えて、AR7に当たっての取組や展望について議論いただきます。

IPCCの評価報告書や気候変動の科学にご関心をお持ちの多くの皆様の参加をお待ちしております。

日 時：令和6年9月12日(木) 14時30分～17時30分(14時00分開場)

開催方式：対面方式及びオンライン方式の併用(いずれも参加費無料)

会 場：虎ノ門ヒルズフォーラム ホールB

(東京都港区虎ノ門1-23-3 虎ノ門ヒルズ森タワー 4階)

主 催：文部科学省、経済産業省、気象庁、環境省

共 催：農林水産省、林野庁、国土交通省

後 援：地球ウォッチャーズー気象友の会ー

参加方法：参加には事前申込が必要です。オンライン参加には人数制限はありませんが、対面参加の場合は先着順で、定員になり次第締め切らせて頂きますので予めご了承ください。

申込方法及びその他詳細な情報についてはウェブサイトをご参照ください。(<https://www.gef.or.jp/news/event/240912ipccsympo/>)

取材方法：本シンポジウムの取材を御希望の方はウェブサイトより詳細確認のうえ、お申し込み願います。

■ プログラム（日英同時通訳あり）

※変更となる場合がございます。最新情報はウェブサイトを参照ください。

（１）ビデオメッセージ

Jim Skea（IPCC AR7 議長）インペリアル・カレッジ・ロンドン大学 教授

（２）基調講演

- ・ Winston Chow（IPCC AR7 WG2 共同議長）シンガポールマネジメント大学 教授
- ・ Ladislaus Chang' a（IPCC AR7 副議長）タンザニア気象庁
- ・ Bart van den Hurk（IPCC AR7 WG2 共同議長）アムステルダム自由大学 教授
- ・ 調整中（WG3 関係者）

休憩

（３）パネルディスカッション「行動を促す IPCC 評価報告書にするには何が必要か」

▽モデレーター：

沖 大幹（東京大学大学院工学系研究科教授 IPCC AR6 WG2 第8章査読編集者）

▽パネリスト：

- ・ Ladislaus Chang' a IPCC AR7 副議長
- ・ Bart van den Hurk IPCC AR7 WG2 共同議長
- ・ 調整中（基調講演4の講演者）
- ・ 榎 剛史 IPCC AR7 TFI 共同議長
- ・ 小坂 優 東京大学先端科学技術研究センター准教授 AR6WG1 第3章主執筆者
- ・ 森田 香菜子 慶應義塾大学経済学部 准教授 AR6 WG3 第15章主執筆者

以 上

＜担当＞ 研究開発局環境エネルギー課 課長補佐 高附彩 （内線 4475） 専門職 西村明希生（内線 4472） 電話：03-5253-4111（代表） 03-6734-4181（直通）
--